

アジア情報ガイドンス

調査・研究、論文作成を資料集めからサポート

来館ガイドンス

関西館館内で
(館内見学も可能)

出張ガイドンス

ご所属の大学・
専門学校、企業、
研究施設等で

授業・研修の一部を担当することもできます

✓ 信頼性の高い情報を得たい

✓ 統計・政府情報など各種情報を調べたい

✓ 資料集めの幅を広げたい

✓ 紙資料もデジタル情報も活用したい

✓ データベースを使いたい

✓ 来館せずに当館所蔵のアジア関連資料を利用したい

ガイドンス内容の例

- 「調べ方案内」活用方法
- 「AsiaLinks-アジア関係リンク集-」からの政府情報へのアクセス
- 「国立国会図書館オンライン」検索のコツ
- データベース(CNKI, KISS etc.) 利用方法
- 当館所蔵資料のコピー取寄せ(遠隔複写)の利用方法

- 図書館員をはじめ、研究者、学生および一般利用者向けに、アジアに関する情報資源の基礎的な知識の習得を目的として開催しています。
- お申込みは、下記連絡先にお問い合わせください。
- チラシの裏面に、実際のプログラム事例を掲載しました。ご参照ください。



国立国会図書館 関西館

〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3

TEL: 0774-98-1390(アジア資料案内)

FAX: 0774-94-9115

メールアドレス: arrk2002@ndl.go.jp

ご要望別



アジア情報を集めたいけれど、現地語はできない。日本語と英語で、できる限り正確な情報を集めたい。

⇒事例 1



卒業論文制作を控えた学生に、効率的な資料集めの方法を教えたい。

⇒事例 2



学生向けに開催する大学図書館のガイダンスで、国立国会図書館の利用方法を紹介してほしい。

⇒事例 3

事例 1 日本語と英語で 収集する全アジア情報

- ・ 国立国会図書館のアジア関係資料の紹介 (10分)
- ・ 日本語、英語で得られるアジア情報の特徴 (5分)
- ・ インターネットによる情報収集のポイント (10分)
- ・ 「AsiaLinks-アジア関係リンク集-」の使い方 (20分・実習を含む)
- ・ 「アジア情報の調べ案内」の使い方 (20分・実習を含む)

事例 2

韓国・朝鮮関係資料の調べ方

- ・ アジア情報室資料の検索・利用方法 (15分)
- ・ KISS (Korean studies Information Service System) の利用方法 (15分・実習を含む)
- ・ 「AsiaLinks-アジア関係リンク集-」の使い方 (20分・実習を含む)
- ・ 「アジア情報の調べ案内」の使い方 (20分・実習を含む)

※朝鮮語専攻の大学4年生を対象に行った、来館ガイダンス事例です。ガイダンス後は、実際に当館の資料を利用して、情報収集を行いました。

事例 3

国立国会図書館の使い方

- ・ 国立国会図書館の中国・台湾関係資料の紹介 (10分)
 - ・ 国立国会図書館の利用方法 (5分)
 - ・ CNKI (中国学術情報データベース) の検索方法・遠隔複写申込み方法 (10分)
- ※中国語専攻の大学生及び大学院生を対象に、大学図書館と合同で行った、出張ガイダンス事例です。

- 事例に記載された時間は目安です。
- ガイダンスの内容は、ご希望に応じて調整いたします。